参考様式

　（その４）

**指定外来種飼養等通知書**

 　　　　　年　　月　　日

 （あて先）

 　　　　滋賀県知事

 申請者　住　所　〒

 氏　名　 　　 　　　　　　　 

 （法人にあっては、主たる事務所の所在地、

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名称および代表者の氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電　話

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 担　当

　　ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例第51条第３項の規定に基づき、指定外来種の個体の飼養等について、次のとおり通知します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 飼養等に係る指定外来種 | 種　　　　　類 |  |
| 飼養等をする数量 |  |
| 飼養等の開始日 |  年　　月　　日 |
| 飼　養　等　の　目　的 | 学術研究・展示・教育・生業の維持・愛がんまたは観賞その他（　　　　　　　　 ） |
| 飼養等のための施設 | 所在地 |  |
| 構　　　　　造 |  |
| 規　　　　　模 |  |
| 飼養等管理体制 | 施設の点検方法 |  |
| 飼養等が困難になった場合の措置 |  |
| 運搬時逸出防止措置 |  |
| 　備　　　　　　　　　　　考 |  |

注１　次の書類を添付してください。

　　(1) 飼養等のための施設の位置を明らかにした縮尺5,000分の１以上の位置図

　　(2) 飼養等のための施設の構造および規模を明らかにした図面（平面図および立面図）ならびに写真

　２　「飼養等に係る指定外来種」

　　(1) 「種類」欄には、飼養等をする指定外来種の種類を記載してください。複数の種類の指定外来種の飼養　　　等をする場合は、個々の種類ごとに通知書を作成してください。

　　(2) 「飼養等をする数量」欄には、現在飼養等をしている指定外来種の数量を記載してください。数量は、　　　指定外来種の個体数を記載するものとしますが、指定外来種が微生物である場合には、計算により概数を　　　記載してよいこととします。

　　(3) 「飼養等の開始日」欄には、指定外来種の飼養等を開始した日を記載してください。

　３　「飼養等の目的」欄は、該当する文字を○で囲み、目的を具体的に記載してください。「その他」を選択　　した場合は、具体的な内容を括弧内に記載してください。

　４　「飼養等のための施設」

　　(1) 「飼養等のための施設」とは、飼養等のためのおり、水槽、柵、人工池沼、温室等の施設をいいます。

　　(2) 「所在地」欄には、飼養等施設を設置する場所の住所を記載してください。

　　(3) 「構造」欄には、飼養等施設の構造、材質等を記載してください。

　　(4) 「規模」欄には、飼養等施設の規模（長さ×幅×高さ、水平投影面積、個数等）を記載してください。

　５　「飼養等管理体制」

　　(1) 「施設の点検方法」欄には、飼養等施設の点検方法、点検頻度等について記載してください。

　　(2) 「飼養等が困難になった場合の措置」欄には、法人の解散等のやむを得ない事情により飼養等をするこ　　　とが困難になった場合の措置を記載してください。

　　(3) 「運搬時逸出防止措置」欄には、指定外来種を運搬する場合について、その運搬の際の逸出防止措置を　　　記載してください。なお、運搬することが想定されない場合は、その旨を記載してください。

　６　「備考」欄には、既に他の指定外来種で通知をしている場合は、その種類および届出年月日を記載してく　　ださい。

　７ 用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とします。

　８　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができます。

　※　提出部数は、正本１部・副本２部の合計３部とします。